

お客様様  
元気通信 むけ



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

お客様こんにちは！ 本年も宜しくお願い致します。令和に入り三度目のお正月、どのようにお過ごしでしたでしょうか？

昨年には史上初の無観客オリンピック・パラリンピック開催となりました。世界各国からアスリートが来日し、全力を尽くして戦う姿はとても清々しく、特に一緒に戦った相手を称賛する姿には感動しました。まさしくオリンピックを始めとするスポーツは平和の祭典であり、異文化を生きる人々と触れあうことのできる素晴らしい機会だと思えます。その点からすると今回は日本の伝統文化に触れたり人との交流や食を楽しむことができなかつたことは、仕方がなかつたとはいえ、残念なことでした。一方でこの平和の祭典が政治的に利用されてしまっているという側面も間違いなく存在するということも……。冬のオリンピック開催が間近に迫ってきました。どんなドラマが生まれるか楽しみである反面、こちらも政治色が強く出てしまっていることはとても残念に思います。さて、話は変わります。

弊社には猫を飼っている社員が数名おりまして、本通信にも我が家のペットと題して脱走劇や、なぜか近くを通ると攻撃されるなどの記事を目にされたことがあったかと思えます。また事務所の一角にも「誰々さん家の〇〇ちゃん」と名前が記載された写真が所狭しと飾られています。私も犬や猫は基本的に好きで出かけた先で猫グッズを見つけたらつい買ってしまい、会社に持ち込んで女性スタッフに事務所内のあちこちに置いてもらったりはしていました。写真を飾るほど可愛いものなの？と疑問に思っていました。ところが私も二年半ほど前より「保護猫」を譲り受けて育て始めてからというもの、他の社員に負けず劣らずの親バカ(?)ぶりを発揮！

とにかく無条件で可愛いのです。それが昨年の9月の中頃、私の出張中にいなくなつた！との報を受け、頭が真つ白大パニックに陥つてしまいました。あらゆる手を尽くして必死に探し探しましたがなかなか見つからず、夜も良く眠れない日が続きました。色々な思いがめぐっては打ち消し続け、やがて一か月が過ぎようとしたある日の夕方「似たような子がいる」という電話が入りました。それまでも目撃情報が入るたびに、ちよつと違うかな？と思つても行かずにはおれず、違つてガツカリということを繰り返して、今回もどうかかな？と思ひながら聞いていたのですが、非常に特徴をよく捉えて話をしてくれたので、これは間違いないと確信し、情報を寄せて下さつた方を訪ね、話をお聞きし、さて搜索を始めようとしたとき、そのお宅の前の庭の植え込みからこちらを向いてじつと見つめている猫が……。まさしく我が家の猫でした。獣医さんに連れて行き、健康診断を受けさせたところ人間の体重に換算すると10キロ減と言われましたが、幸い大きな怪我もなく済みました。本当にたくさんの方たちが自分のことのように心配し、協力をして頂いたことが有難く、優しさが身に沁みましました。同時に諦めないことの大切さをあらためて感じた出来事でした。(けれど、もう脱走劇は勘弁してくれ！)

## 外国人から間違い電話がやって来た

生産部 島貫 修一



平日は仕事で留守にしているので、固定電話は留守電にしている。そして帰宅後に最初にするのが着信履歴と録音されたメッセージの確認で、その日も着信有りのランプが点滅している電話機の再生ボタンを押した。何かのセールスだろうと思ひながら。ところが流れてきた音声は中国語で、表示された市外局番は 018。秋田県に住む中国人か台湾人が番号を間違えたのだろうか。

同様の間違い電話は以前にもあった。仕事中に中国から会社に国際電話が掛かってきたが、中国語の声調なまりの英語(ふにゃふにゃしてる)が聞き取れない。しかしこちらの英語は理解しているようなので、FAX 番号を教えて FAX を送るように言って電話を切った。でも FAX は来なかつた。

もう一つはパリのシャンゼリゼの商社からで、同じく仕事中に担当者のトマスから国際電話が掛かってきた。メールで書類を送るためこちらのアドレスを知りたいそうなので、私のアドレスを教えて直ぐに送信してもらったが来ない。次に彼のアドレスを聞いてこちらから送信してみたが行かない。電話でお互いのアドレス・OS・書式を確認し合いながら送信を繰り返したが、原因不明でできない。そこで FAX で送ってもらうことにして電話を終わらせた。そして送られてきた書類には estimate と書いてあった。見積書の内容で内容はポンプの部品の金額。しかも注文したのは SHINYO.CO.LTD。フランスの会社に見積り依頼なんて身に覚えがない。何かの間違いだ。

翌日メールが通じたのでメールで日本には SHINYO という会社は多くあり、注文したのは別な SHINYO だと伝えた。可能性の高い東京の SHINYO と大阪の SHINYO の電話番号もいっしょに。そうしたら数日後、東京の SHINYO だったと返事が来た。このお騒がせ者はトマス・ランゼンバーグ Thomas Lanzenberg (ドイツ系だな)。姓をドイツ語読みのランツェンベルクではなく、英語読みのランゼンバーグと名乗ったけど、彼のイギリス英語(本物の英語)の発音はとてもきれいだった。

間違い電話も国際化の時代になったのだ。それにしてもパリのシャンゼリゼの商社と国際電話・メールのやり取りをするなんて貴重な体験だった。

## ■【マリオカート】

生産部 設計 係長 須貝 智

8月に9歳の娘の誕生日プレゼントで任天堂スイッチ用ゲームソフト「マリオカート」を購入し、それを家族4人でレースするのが最近のマイブームです。

家族4人でわいわいゲームをして、家族団らんを楽しんでいました。

それが楽しかったのか、息子がマリオカートを1人でもするようになり、しかもYouTubeでもマリオカートの動画を見るようになりました。その結果、息子はコースを覚えてとても速く走れるようになり、夫婦で驚きました。

そして先日5歳の息子がマリオカートで負けました。

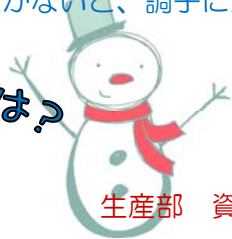
負けることはないと思っていたのですが・・・。

私も中学生の時にスーパーファミコン用ソフト「マリオカート」を、同級生とタイムを争って夜通しゲームをしてたぐらい腕には自信があったのですが・・・。

負けて悔しかったのですが、息子の成長をこんな形ですが垣間見れた事が嬉しくもあり、少し複雑な感情になりました。

息子にまだ強いところを見せとかなないと、調子に乗ると困るのでひっそりと練習するぞ・・・。

今、はまっていることは？



## ■【もう少しガマン】

生産部 資材主任 佐々木 友里

今回は「我が家のペット」or「今、はまっていること」、またまた難しいお題です。

子どもの頃から動物は大の苦手、なぜなら『怖い』から。どんなに小さな動物でも何の前触れもなくピョンと動くのが怖いのです。お化け屋敷と一緒に心臓がギュッとなる感じ。

では、はまっていることは？と聞かれても、んー、ない。ありがたいことにとっても忙しく充実した毎日を過ごしていますが、はまっていると言えるほどのものはありません。というわけで過去に夢中になった事、中学生くらいから思い返してみたいと思います。

イカ天・ジュンスカ・ユニコーン・ピバヒル・SATC・ドラクエ・おい森・岩盤浴・ツムツム・・・あ、ギャンブル（銀の玉&お馬さん）は嗜む程度で。

そうそう、TDR！こんなご時世になる前は、年に1~2回のペース楽しんでいました。子ども達が小さい頃はベビーカーに2人、おんぶ1人なんて大変な時もありましたが、いつも「また来ようね！」と思わせてくれる場所です。以前のように楽しめるまで、あと少しかな・・・。



## お金もないのに欲しくて

基幹事業サポート 角田 義秋

私は10代の頃からオートバイが好きで昨年20年ぶりに大型バイクを購入しました。ハーレーダビッドソン ダイナFXDI 排気量1,440cc。

新車ではありませんがハーレージャパンの35周年記念モデルです。やはりハーレーに乗りたいというのが私の、ウン十年来の夢でした。休みの日にちょっと天気が良いと直ぐにバイクに乗ることを考えます。雨の日には絶対乗らない事に決めていますので購入して2年になりますが、1度も雨に当たった事はありません。出掛ける時は慎重に天気予報を調べてオートバイライフを楽しんでいます。

さて、それではオートバイに関しての私の歴史をご紹介したいと思います。そうです皆さんの予想通り、あまり良い話ではありません。私が初めてオートバイに乗ったのが18歳の頃、丁度自宅の建て直しをしている頃でした。親戚の大工の叔父さんがスズキの50ccの原付バイクで来ていました。当時からバイクに興味を持っていた私は、叔父さんのバイクにキーが付いているのをみてもう我慢できなくなり、無断でエンジンを掛け乗ろうとしますが、クラッチ付きのため発進しようとするとうまく発進できず、クラッチを握り続けるとエンストしてなかなか発進できません。しかし何度もエンストを繰り返すうちに上手く発進できるようになりました。まだ無免許の事も忘れ、叔父さんにも断りもなく近所を乗り回していました。バイクに乗るのが楽しくて楽しくて仕方なかった。そしてその日は原付2種（当時は55cc~125ccまで乗れる）の試験の前日、近所を流れる幅5m程の川に掛かる橋を渡ろうとした時、アクセル操作を間違えて欄干のない橋からバイクと共に川にダイビングしました。水深1m程の川で多少流れはあります。幼少の頃からよく遊んだ川です。私は直ぐに自力で這い上がりましたが、バイクは水の中でウインカーをつけたまましばらくの間タイヤが水を掻いていました。たまたま近くで河川工事をしていた人達が見つめて5人位でバイクを引き上げてくれました。バイクはスクラップ、そして翌日のバイクの検定も不合格になりました。その後免許も取り55ccの小型バイクを買ってもらいました。バイクに関してはまだあります、ダイビング事故から数年後、私の父親が勤めていた会社が経営不振に陥った時に250ccのバイクを買う計画を話して叱られました。何としても欲しくて後に引かず、自分の安い給料の月賦でホンダのCL72type1 250ccを新車で購入しました。それから3年間位は寝ても覚めてもバイクのことを考えていました。雨が降っても雪が降ってもバイクに乗らない日はないくらいでした。今は車で通勤する事が多いですが、新型のバイクや大型バイクなどを見るとバイク乗りの血が騒ぎます。いい年をして息子にもよく言われますが、何歳になっても好きな物は好きです。ただし安全には十分注意の上楽しく沢山乗りたいと思います。・・・マア何歳まで乗れるかな？

## ◆ちょっと豆知識◆その50「『クラフト』のその先」

2022  
HAPPY NEW YEAR

技術営業部 取締役部長 成田 護 (mamoru@shinyo.co.jp)

お取引先の皆様、昨年も大変お世話になりました。

振り返ってみますとコロナ2年目の2021年、社会がどのように変わるのかを日本中が模索していたように思います。オミクロン株の発生など、いまだ予断は許しませんが、正に「With コロナ」の心構えが必要になってくるのでしょうか。

いまだ先行きは不透明ですが、焦らず、しっかりした仕事を変わらず皆様にお届けして参りたいと思います。

さて、数年前（コロナ前）、新潟県内の酒蔵の社長さんからこんな話を聞きました。

仕事でニューヨークを訪ねた際、空いた時間を利用してウォルマートを見に行った。

目的は酒売り場の状況の確認。ビールの売り場はものすごい品数で圧倒されたが、バドワイザーやミラーなどのいわゆるNB商品の陳列はごく少数で、棚の99%がクラフトビールだったのが印象的だった。その光景を目にして、「クラフト」という文化はいずれ日本にも広まるだろう、それはビールにとどまらず、清酒の業界にも浸透してくるだろうと感じた、と。

果たして、ビールはブームと呼ばれるような状況が到来し、NBも参入するような状況です。

また、清酒（どぶろく含む）についても多くの企業が国内あちこちで創業し、コロナで沈滞ムードの酒類業界に多くの話題を提供しています。

最初は物珍しさと話題性でメディアへの露出も多いですし、クラウドファンディング等を通じてファンの獲得も比較的しやすいと思いますが、30年ほど前のクラフトビール勃興期は、「やっぱりコスパ悪いよね」みたいな雰囲気の中で終焉しました。

この「コスパ悪い」は、私が思うに「酔うことに対して」のコスパだったように思います。

初期投資の回収と企業を永續させていただくための適正な利益を確保しようとする、決して安くはない値付けとなってしまうことは経済原則から仕方のないことです。

この値付けが受け入れられるためには、「酔うことに対して」のコスパから「楽しむことに対して」のコスパへの価値観のシフトが必要だと考えます。

メーカーは品質だけでなく、様々な付加価値で「楽しむこと」を提案できるか。

また消費者の側もそれを受け入れる素養があるか、経済力があるかが試されているとも言えます。

「クラフト」のその先に何があるのか、注視していきたいと思います。

## 私のリメイク

総務部 神田 直枝

今回のお題は「縮緬の袋もの」

袋物は着物の歴史や文化を伝えながら、新しい命を吹き込んで作り使われてきたもの。

煙草入れ、手提げ煙草入れ、紙入れ等、究極で粋なおしゃれアイテムだったのだと思う。

縮緬の着物を仕立ててもらった時の余り切れは、袋物にジャストサイズで筆筒の中の断捨離になる。

その着物の思い出が縮小サイズで袋物に甦るのは嬉しい。

縮緬（ちりめん）

ヨコ糸をねじって回しているため、出来上がった布は縮み生地の上に凸凹が浮き出る。基本的に生糸で織って、後で染色する代表的な絹織物の一つ。

桐筆筒の引き出しにあった縮緬の余り切れでポーチを作ってみた。キャラメルを包む様に畳んで縫ったら簡単なのにコロコロでかわいいキャラメル型ポーチの出来上がり。中を覗くと幸せな気分になるから不思議。

何でも入れられる。男女問わず使えて便利。型も固定しないので自由に沢山のものが入る。

何よりコロコロで可愛い。

ついつい作りすぎてしまう。

